

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	柔道整復師学科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	情報科学Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	前期	教室名	本館2F PCルーム
担 当 教 員	BSC	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
この授業では、これからの社会生活に必要とされるデータサイエンスの知識・技能のうち、基礎的な統計手法について、Excelを用いてを習得する。						
《成績評価の方法と基準》						
出席(20%)、平常点(10%)、試験点(70%:内訳(定期試験40%、課題30%))						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
「コンピュータキャリアトレーニング」※イーラーニングコンテンツ 対面授業、オンライン(ライブ)、オンデマンドの3つの授業形態(ハイフレックス型授業)で、テキストや動画を見ながら学生が独学できるようデザインされた教材です。講義は基礎分野と応用分野に分類されています。						
《授業外における学習方法》						
自宅等にインターネットにつながったPCがあれば、イーラーニングで自習できます。 欠席した場合は次の週までに課題を済ませて下さい。						
《履修に当たっての留意点》						
出席することが一番重要ですので、欠席しないように受講してください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	スライド作成の基本的な操作ができる	PowerPointダイジェスト	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。	
		各コマにおける授業予定	プレゼンテーションの作成手順/テーマとバリエーション/スライド/プレースホルダー/画像の挿入/テキストボックス/図形作成/ワードアート/画面切り替え効果の設定/アニメーション効果/ノートの作成/スライドショー			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	発表用スライドを作成できる	PowerPointスライド作成	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。	
		各コマにおける授業予定	画像・図形などを活用し作成/リハーサルの実施			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	作成したスライドを使って発表できる	PowerPoint発表	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。	
		各コマにおける授業予定	発表/評価			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	AIの基本知識と活用ルール、著作権・情報倫理を理解し、適切なプロンプト入力ができる力を身につけることができる	生成AI入門(CANVA登録)	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。	
		各コマにおける授業予定	AIリテラシー/滋慶ガイドラインについて/著作権について/プロンプト入力基礎			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	生成AIを使って自分らしさが伝わる自己PR文と志望動機が作成できる	自己PR作成	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。	
		各コマにおける授業予定	自己PRと志望動機の作成/AIで評価			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	CANVAを使ってビジュアルガイドを作成できる1	ビジュアルガイド作成1	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	法的責任(PL法)/画像生成、正しい画像の使い方/多面的に探る、整える、深める/正確性の確認/Canvaで資料作成(ガイドブック)/ワーク(共有)		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	CANVAを使ってビジュアルガイドを作成できる2	ビジュアルガイド作成2	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	法的責任(PL法)/画像生成、正しい画像の使い方/多面的に探る、整える、深める/正確性の確認/Canvaで資料作成(ガイドブック)/ワーク(共有)		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	CANVAを使ってビジュアルガイドを作成できる3	ビジュアルガイド作成3	イーラーニングテキストで講義の内容を確認することができます。
		各コマにおける授業予定	法的責任(PL法)/画像生成、正しい画像の使い方/多面的に探る、整える、深める/正確性の確認/Canvaで資料作成(ガイドブック)/ワーク(共有)		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	データの特徴を数値化できる(平均、分散、標準偏差)	初級データサイエンス(統計編)1	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	平均と分散の意味と求め方/標準偏差の意味と求め方		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	データの特徴を視覚化できる1(基本統計量を求める、ヒストグラムの作成)	初級データサイエンス(統計編)2	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	分析ツールの使用/基本統計量の算出/度数分布表(ヒストグラム)の作成/標準偏差のグラフ図示		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	データの特徴を視覚化できる2(散布図、相関係数を求める)	初級データサイエンス(統計編)3	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	散布図を作成し、相関関係の有無を視覚的に表す/相関係数の算出		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	統計的検定を実施できる	初級データサイエンス(統計編)4	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	母集団・標本・抽出について/統計的検定の手法について/t検定(一対の標本、等分散、不等分散)/F検定		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	統計的手法を選択して利用できる	初級データサイエンス(統計編)5	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	データの分類(質的データ、量的データ)、検定後の結論の書き方、統計手法の復習		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	前期で習ったことを実践できる	初級データサイエンス(統計編)試験対策	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	初級データサイエンス(統計編)復習問題の実施		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	前期試験	初級データサイエンス(統計編)試験	イーラーニングテキストでこれまでの講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	初級データサイエンス(統計編)試験問題の実施		